



あかたけ
学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 特別号
平成29年11月30日発行
編集責任者 校長 青山直

<http://www.oozumi-w-e.nerima-tky.ed.jp/学校>

学力向上・体力向上を目指して

校長 青山直志

平成29年度1学期に実施しました「全国学力・学習状況調査(6年生)」「東京都児童生徒の学力向上を図るための調査(5年生)」「体力・運動能力・運動習慣等調査」の結果をお知らせ致します。これらの結果から、児童の学習状況や体力の状況の課題を把握し、指導の工夫改善・授業の工夫改善に取り組んでいきたいと思致します。

全国学力・学習状況調査(6年)

1, 調査目的;学習状況や課題の把握を行い、学習指導の改善に役立てる。

2, 問題について

A;主として知識に関する問題

実生活において不可欠で有り、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

B;主として活用に関する問題

知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価、改善する力など

「平均正答率」


29年度	国語A	国語B	算数A	算数B
本校	78	52	79	46
東京都	76	60	81	49
全国	75	58	79	46

「観点別」

	国語A(主として知識)		国語B(主として活用)	
	本校	東京都	本校	東京都
国語への関心・意欲・態度			36	43
話す・聞く能力	84	72	59	67
書く能力	71	62	48	55
読む能力	73	73	43	52
言語についての知識・理解・技能	79	79		

「観点別」

	算数A(主として知識)		算数B(主として活用)	
	本校	東京都	本校	東京都
算数への関心・意欲・態度				
数学的な考え方			44	48
数量や図形についての技能	77	80		
数量や図形についての知識・理解	80	82	54	52

 都の平均を上回る

〈考察〉

国語Aは、全国・東京都を上回り、基礎的・基本的な知識・技能について力をつけていることが分かります。これは、観点別の数値も東京都を全て上回っていることから分かります。反面、国語Bは、全国・東京都平均を全て下回っています。これは、国語Aの基礎的・基本的な知識・技能を活かして解く力、いわゆる対応力、問題を解決する力が足りないことを表しています。

算数はAB共に東京都平均は下回っているものの、全国平均は上回っています。観点別を見ると、「数学的な考え方」がやや低い数値を表しています。これは、国語Bのように問題を解決する力がやや低めなことを表していますが、全体的に力をつけているのは、校内研究の成果もあるかと思われます。

〈改善策〉

説明文や資料をしっかりと読むことで要旨をつかませたり、調べたことを順序立てて記述したり、自分の考えを分かりやすく具体的に記述したりできるように、教科横断的に指導を行っていきます。

「児童生徒の学力向上を図るための調査」(5年)

1. 調査目的; 学習状況や課題の把握を行い、学習指導の改善に役立てる。

「平均正答率」

29年度	国語A	社会A	算数A	理科A
本校	67	79	66	71
東京都	68	76	64	69
29年度	国語B	社会B	算数B	理科B
本校	65	61	48	75
東京都	72	62	48	79

 都の平均を上回る

「観点別」

	国語		社会		算数		理科	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
関心・意欲・態度	90	95	88	89	##	92	91	93
思考・判断・表現(話す・聞く)	77	71	76	76	##	50	69	67
技能(書く)	72	73	80	78	##	66	69	62
読む能力	62	66						
知識・理解(言語)	56	60	77	66	##	66	66	67

「読み解く力」

	国語		社会		算数		理科	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
取り出す力	56	83	72	75	##	74	83	84
読み取る力	60	65	52	52	##	62	74	78
解決する力	78	67	53	52	7	8	68	75

〈考察〉

「教科の内容」は、東京都の平均と近い数字を示し、学習指導要領の基礎的・基本的な知識・技能についてはある程度力をつけていることが分かります。


「観点別」の数値からは、国語と算数の関心・意欲がやや低い傾向が見られます。また、「読み解く力」では、国語の「取り出す力」が非常に低いことが分かりました。

〈改善策〉

特に、国語と算数では、関心意欲が高まるよう導入の工夫や教材・学習資料などの工夫を行っていきます。また、学習の中で、説明文や資料をしっかりと読み解いていく上で、重要な言葉(キーワード等)を取り出す経験を国語に限らず、教科横断的に指導を行い、多く経験を積みさせていきます。

平成29年度 東京都 児童体力・運動能力調査

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
握力(kg)	9, 5	8, 4	12, 7	10, 7	12, 5	2, 1	15, 5	14, 2	14, 7	14, 8	19, 4	0, 0
区平均	9, 2	8, 5	10, 8	10, 2	12, 8	2, 1	14, 5	13, 7	16, 6	16, 2	19, 1	19, 2
上体起こし(回)	12, 4	11, 4	14, 5	11, 5	18, 1	5, 8	16, 2	15, 9	19, 7	19, 2	20, 7	1, 1
区平均	11, 2	10, 8	14, 1	13, 7	16, 7	5, 9	18, 6	18, 1	20, 5	19, 6	22, 0	0, 6
長座体前屈(cm)	24, 5	26, 8	27, 4	28, 9	29, 1	1, 8	31, 0	32, 0	26, 3	32, 8	35, 6	2, 1
区平均	25, 0	28, 0	27, 4	30, 6	29, 2	2, 7	31, 3	35, 3	33, 1	37, 8	35, 3	1, 0
反復横跳び(回)	23, 7	22, 4	31, 9	30, 8	33, 0	2, 2	35, 6	35, 3	38, 3	39, 6	43, 1	1, 7
区平均	26, 5	25, 2	30, 0	28, 7	34, 4	2, 7	37, 8	36, 3	42, 0	39, 8	45, 2	2, 9
20mシャトルラン(回)	16, 4	14, 4	29, 7	16, 3	37, 9	4, 6	39, 2	28, 5	47, 4	38, 6	53, 6	5, 4
区平均	17, 3	14, 4	27, 4	20, 8	36, 8	6, 3	44, 1	33, 6	53, 2	40, 5	60, 7	6, 2
50m走(秒)	11, 4	11, 9	10, 2	11, 2	9, 9	0, 4	9, 6	9, 9	9, 3	9, 4	8, 7	8, 9
区平均	11, 5	11, 9	10, 5	10, 9	10, 0	0, 3	9, 6	9, 9	9, 2	9, 5	8, 8	9, 1
立ち幅跳び(cm)	114, 2	99, 6	127, 2	110, 5	136, 1	8, 9	144, 2	133, 3	152, 2	151, 2	165, 4	8, 0
区平均	109, 4	101, 9	121, 1	113, 6	132, 2	4, 0	139, 9	132, 8	150, 5	143, 2	160, 0	2, 2
ソフトボール投げ(m)	8, 3	5, 1	13, 1	6, 9	15, 6	9, 9	20, 2	12, 7	20, 5	14, 3	28, 6	5, 1
区平均	7, 8	5, 3	11, 2	7, 2	15, 0	9, 0	18, 4	11, 2	21, 9	13, 2	25, 2	5, 2

 区の平均を上回るか同じ

〈考察〉

学校全体としてみた時に、50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げは、平均もしくはそれ以上に力をつけていることが分かります。反面、上体起こし（筋力・筋持久力）や、長座体前屈（柔軟性）・反復横跳び（敏捷性）・20mシャトルラン（全身持久力）が平均より下回っている学年が目立ちます。

〈改善策〉

本校では、朝の時間に週一回、「外遊び」の時間を設定し、体を動かすことに取り組んでいます。また、体力向上を目指した月間「パワーアップチャレンジ」を設け、「持久走」「なわとび（長・短）」に取り組んだり、冬休みに家庭でも取り組めるよう、「元気もりもりパワーアップカード」で体力向上に取り組んだりしています。今後は前述の取り組みに加え、体育の学習等で、柔軟性・敏捷性・持久力の向上を意識した取組をしていきます。